

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【公開番号】特開2018-12600(P2018-12600A)

【公開日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【年通号数】公開・登録公報2018-003

【出願番号】特願2016-144978(P2016-144978)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/08 (2006.01)

B 2 5 J 15/06 (2006.01)

B 6 5 H 3/48 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/08 3 1 0 A

B 2 5 J 15/06 Z

B 6 5 H 3/48 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月20日(2019.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

用紙の束から該用紙の束の最上位に在る用紙を非接触にて切り出し動作する非接触切り出し機を有する捲りシステム於いて、前記非接触切り出し機が一つまたは複数の非接触吸着チャックと該一つまたは複数の非接触吸着チャックを固設する取り付け台などとで構成され、前記非接触吸着チャック機が第1の高さから第2の高さまで下降後前記用紙の束の上方空間にて前記最上位に在る用紙を気流の負圧効果により吸い上げた上で非接触吸着し、次に、前記複数の非接触吸着チャックの間隔を縮めることなく第3の高さまで上昇して一旦停止し、前記用紙の束のその他の用紙を切り離し前記非接触吸着チャック機が前記用紙の束の最上位用紙を非接触吸着した状態で第4の高さ、または前記第1の高さまで上昇することを特徴とする非接触切り出し機を有する捲りシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

用紙の束から該用紙の束の最上位に在る用紙を非接触にて切り出し動作する非接触切り出し機を有する捲りシステム於いて、前記非接触切り出し機が一つまたは複数の非接触吸着チャックと該一つまたは複数の非接触吸着チャックを固設する取り付け台などとで構成され、前記非接触切出し機が第1の高さから第2の高さまで下降後前記用紙の束の上方空間にて前記最上位に在る用紙を気流の負圧効果により吸い上げた上で非接触吸着し、次に、前記複数の非接触吸着チャックと前記最上位用紙との吸着面同士の間隔を縮めることなく前記非接触切出し機が前記第2の高さにおいてまたは第3の高さまで上昇完了する間に前記複数の非接触吸着チャックの内両端に設置された両端非接触吸着チャックが仮想的支点を中心に初期状態から回転することにより吸着した前記最上位に在る用紙の左右側面近傍の吸着部と下部用紙束との間に発生する隙間を大きくし、次に前記非接触切出し機

が第2の高さにおいてまたは第3の高さまで上昇完了する間に前記両端非接触吸着チャックが前記仮想的支点を中心に逆回転して前記初期状態に戻った後、非接触切出し機が前記用紙の束の最上位用紙を非接触吸着した状態で前記第3の高さで停止した後、あるいは前記第3の高さで停止せずに第4の高さ、または前記第1の高さまで上昇することを特徴とする非接触切り出し機を有する捲りシステム。